

工の間

ミニ3畳 取扱・組立説明書

組立前のお願い【必ずお読みください！！】

- 本説明書の手順に従って、組み立てて下さい。
- また、この説明書は組立後も大切に保管して下さい。
- 組立ての際には、必ず補助者と共に作業を行って下さい。
- 組立て時には、十分なスペースを確保し行って下さい。
- 組立て時には、床や壁・周りの家具などを傷つけないようカーペットや毛布などで保護して下さい。
- 運搬・組立て時にはケガ防止のため軍手などの着用をおすすめします。

組立前の注意事項【必ずお読みください！！】

- 組立て付近では、絶対に小さなお子様を遊ばせないで下さい。
- 部材が倒れますとケガをしたり、思わぬ事故をまねく原因となります。
- 組立ての際には、水平が保てる場所に設置して下さい。
- 不安定な状態で使用しますと強度の低下・破損・ケガの原因となります。

ご用意いただくもの




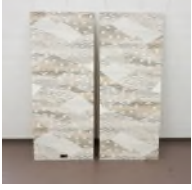


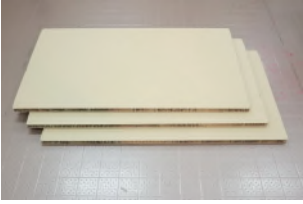


- 付属の六角レンチ（4mm）でも組立は可能ですが、電動ドライバー等の電動工具のご用意をお勧めします。

注：電動工具をご使用の場合は、締付け能力をご確認いただき強く締め過ぎないようにご注意ください。

- ドライバー（プラス及びマイナス）
- 巻き尺（3m以上）
- 養生材（毛布・シート）、作業用脚立等

部材一覧

・初めに、部材が全て揃っているかをご確認下さい。

 <p>鴨居 ※溝が深い (大2本、小2本)</p>	 <p>敷居 ※滑りテープ付 (大2本、小2本)</p>	 <p>柱 ※ゴム付が下面 (4本)</p>	 <p>壁襖 (別途※数量)</p>
 <p>障子 (別途※数量)</p>	 <p>畳 (3枚)</p>	 <p>下地ボード (3枚)</p>	 <p>コーナー部材 (1個)</p>  <p>ボルト (32本)</p>

その他付属品

六角レンチ (4mm) 1本

※壁襖・障子数量

個室タイプ 壁襖 大4本 小5本 (内手掛付き3本)

障子 1本

障子タイプ 壁襖 大2本 小3本 (内手掛付き2本)

障子 大2本 小3本

・組立の基本の流れと注意事項

<p>① 柱と敷居・鴨居を連結します。</p>  <p>引掛け金物姿図</p>  <p>シール色を参考に部材を合わせ、引掛け金物を組み付けます。</p> <p>注：穴に差込んで落とし込みます。</p>	<p>② 六角レンチでボルトを締め付けます。</p>  <p>コネクターボルト姿図</p>  <p>注：締め付け過ぎないようにご注意ください。</p>
<p>③ 床下地材、畳を敷き込みます。</p> 	<p>④ 壁襖・障子を建て込みます。</p> 

※商品構成によって、若干写真が異なる場合があります。

組立時注意事項

① 柱の穴位置のシール色確認
敷居・鴨居と柱の穴位置には組み合わせがあります。敷居・鴨居と柱のシール（赤、黄、緑、青）を同じ色同士で組合せてください。

② 丸ナットの方向確認



補助穴（キャップ付き）の内部にある丸ナットのラインが敷居・鴨居に対して水平であることを確認します。ずれている場合はマイナスドライバーで水平に回転させてください。

③ ボルトとナット噛み合わせ



ボルトの先端がナットに合いにくい場合は、敷居・鴨居を軽く捻るように動かしながら作業を行うとねじ込み易くなります。

個室タイプとしてお使いの場合

① 敷居を並べる（4本）

四方に作業スペースを確保して、おおよその位置に並べます。



② 柱を立てる（4本）

シールの色を合わせた面を取付してください。白ゴムの貼られている面が下です。



③ 4角に柱を立てたら、対角線の長さが等しくなっていることを確認します。



④ 鴨居を設置する（4本）

注：落下に気をつけ補助者とともに作業してください。



⑤ 全体の位置調整

軽く持ち上げながら、静かに設置位置へ移動させます。



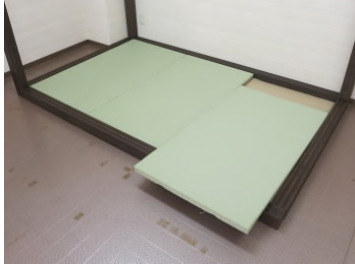
⑥ 下地ボード敷き込み

付属の下地用パネルを入れます。



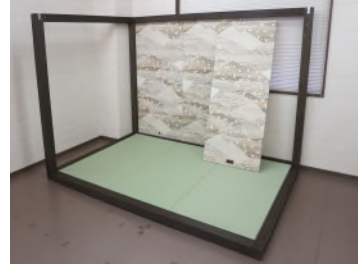
⑦ 畳の敷き込み

指などを挟まないよう気を付けながら畳を入れます。



⑧ 壁襖の建て込み

上部を差込み、軽く持ち上げながら、静かに敷居に入れます。



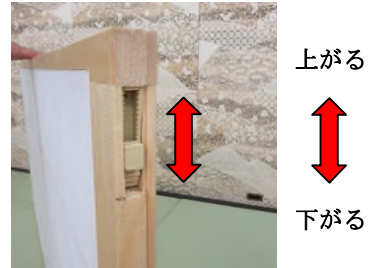
⑨ 障子の建て込み

ご希望のレイアウトに従い、お使いになる位置に障子を入れてください。



⑩ 障子滑りの調整

必要に応じ、障子下部の滑り金物を調整して下さい。



コーナーパネルタイプとしてお使いの場合

① 敷居を並べる（4本）

四方に作業スペースを確保して、おおよその位置に並べます。



② 金具取外しとコーナー部材設置

ご希望位置の、敷居引掛け金物を、プラスドライバーではずします。



注：取外した金物は大切に保管して下さい。

⑩ 柱を立てる（3本）

シールの色を合わせた面を取付してください。白ゴムの貼られている面が下です。



③ コーナーパーツの取付



敷居と同様に、ご希望の位置にコーナー部材を取付ます。

⑫ 柱を立てたら、対角線の長さが等しくなっていることを確認します。



⑬ 鴨居を設置する（2本）



注：落下に気をつけ補助者とともに作業してください。

④ 全体の位置調整

軽く持ち上げながら、静かに設置位置へ移動させます。



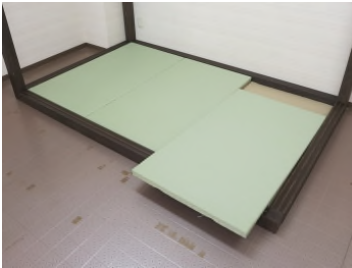
⑭ 下地ボード敷き込み

付属の下地用パネルを入れます。



⑮ 畳の敷き込み

指などを挟まないよう気を付けながら畳を入れます。



⑩ 壁襖の建て込み

上部を差込み、軽く持ち上げながら、静かに敷居に入れます。



使用上の注意及び、禁止事項

- この説明書を必ず読み、大切に保管して下さい。
- 滑りやすい場所に設置する際は、家具用の滑り止めなどをご利用頂く必要があります。
- 本商品へのぶら下がりや、紐などを柱・鴨居等に縛り付け引っ張るなどの行為は絶対にしないで下さい。安定を崩し倒れてケガの原因となります。
- 建具などを無理に引っ張ったり、押ししたりしないで下さい。また、もたれ掛かることもご遠慮下さい。倒れてケガをする原因となります。
- 本商品は、自然素材を使用しているため湿気の多い環境で使い続けますとカビが発生し易くなります。部屋の換気を心がけ、壁から少し離し空気が流れるようにするなどしてご使用下さい。
- ストープなどの熱が直接当たらないようにして下さい。
- 直射日光や高温多湿は、変形・変色等の原因となります。
- 壁紙・障子・畳の張替え以外の改造や、用途以外への使用はしないで下さい。

お問合せ先
豊裕物産株式会社
<http://www.yokoi-japan.com>

〒496-0922
愛知県愛西市大野町茶木62番地
TEL 0567-31-7781
FAX/0567-31-1476
info@yokoi-japan.com